

東北大学大学院情報科学研究科
言語変化・変異研究ユニット主催

講演会のお知らせ

講師

大名 力 先生

(名古屋大学大学院国際開発研究科 教授)

日時： 10月26日(土) 10時 ~ 12時
場所： 情報科学研究科棟 3階 小講義室

題目： 「コーパスの構造と利用の際の注意点」

概要：

話者の心の状態の一面として文法を捉え研究する立場から、研究資料としてコーパスの位置付け、他の種類のデータとの関係、さらにコーパス研究における知識・技術・理論等の役割と関係について簡単に見た後、コーパスを利用した研究で、検索や解釈において陥りやすい落とし穴をいくつか取り上げ、具体例を示しながら問題点と対処法について解説する。また、コーパスの構造について理解するのに必要な基本的な概念・用語を解説した後、例として、Project Gutenberg, 青空文庫, The Brown Family of Corpora, CHAT, The British National Corpus を取り上げ、コーパスの中身を確認するとともに、コーパス利用、構築において注意すべきことについて説明する。

参加を希望される方は事前のご連絡が必要です (参加費不要)

本研究ユニットの運営は、東北大学運営費交付金、科学研究費・基盤研究 (C) 「史的コーパスを活用した日英語の動詞と形容詞の文法化についての統語論的研究」、および、東北大学「杜の都ジャンプアップ事業 for 2013」交付金による補助を受けています。

問い合わせ先： 小川芳樹 (ogawa@ling.human.is.tohoku.ac.jp)

長野明子 (nagano@ling.human.is.tohoku.ac.jp)

言語変化・変異研究ユニット URL: <http://ling.human.is.tohoku.ac.jp/change/home.html>